



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

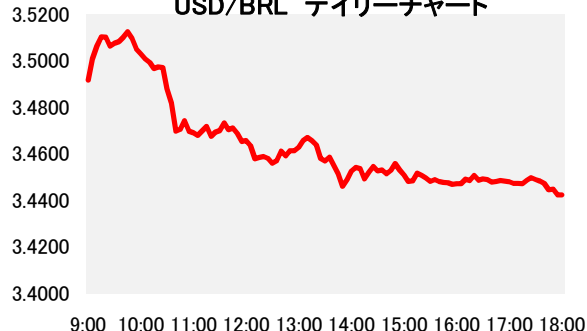
			6月1日	6月2日	6月3日	6月6日	6月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6010	3.5930	3.5270	3.4890	3.4420	-0.0470
	BRL/JPY	Spot	30.37	30.34	30.20	30.83	31.18	+0.35
	EUR/USD	Spot	1.1189	1.1153	1.1367	1.1355	1.1358	+0.0003
	USD/JPY	Spot	109.56	108.87	106.53	107.57	107.35	-0.22
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.700	13.725	13.710	13.667	13.731	+0.064
	Future	1Year(p.a.)	13.059	13.051	12.994	12.966	13.040	+0.074
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.734	2.575	2.515	2.617	2.776	+0.159
	USD	1Year(p.a.)	2.833	2.708	2.660	2.707	2.881	+0.174
株式	Bovespa指数		49.013	49.887	50.620	50.432	50.488	56
CDS	CDS Brazil 5y		360.88	352.82	337.48	332.60	327.88	-4.72
商品	CRB指数		186.825	188.025	188.669	191.270	192.427	+1.16

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

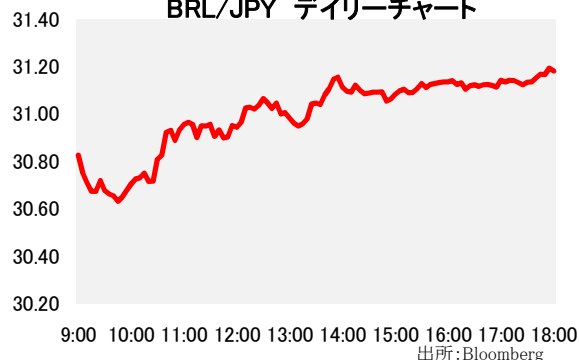
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.89%	1.13%	0.36%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	11.00%	11.26%	10.46%
(米)非農業部門労働生産性	-0.60%	-0.60%	-1.00%
(米)単位労働費用	4.00%	4.50%	4.10%
(米)IBD/TIPP景気楽観指数	48.20	48.20	48.70
(米)消費者信用残高	\$18.000b	\$13.416b	\$28.384b

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ゴールドファイン 次期伯中銀総裁	為替は引き続きフロート制であるべき。インフレ率はターゲットの半ばである4.5%に留めるべきである。
---------------------	---

## 4. トピックス

- 本日のリアルは3.4870で寄り付いた後、国内で与党(PMDB)のリーダーである3名の逮捕状が最高裁の承認待ちであるとの報道を受けて、政治的な懸念がリアルの下落の要因となり、直ぐさま本日の安値となる3.5130まで売られた。しかしその後、ゴールドファイン次期伯中銀総裁が上院での指名承認公聴会で、「インフレ率は目標である4.5%付近に留まるべきであり、低いインフレは持続的な経済成長に繋がる」と発言したほか、「インフレ抑制には為替を道具として使わずに金融政策を行うべき」と示唆。更に「中銀としての役割を果たすためには中銀の独立性は不可欠」とコメントしたことが市場で好感されるとリアルは買いに転じ、じりじりと本日の高値となる3.4420まで上値を拡大した後、結局同水準でクローズした。
- テメル暫定伯大統領は昨晚、国営企業や年金機関等への任命は政治的に行わずに、技術的に適している者を採用するよう、法律の変更依頼を議会に投票させる意向を示した。投票が完了するまでの間の任命は全て停止する予定。市場はこのような依頼がテメル大統領の政治的に弱める要因になるのではないかと懸念している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。